

「日本生物地理学会会報」は、日本生物地理学会の和文会誌であり、生物地理学に関する研究をはじめとして、分類学、系統学、生態学および多様性保全に係わる問題など、生物に関する様々な研究を総説、原著論文、短報、論考等として幅広く、掲載する、投稿原稿は peer review を受ける。

1. 本会正会員および名誉会員に限り、原著論文等を投稿することが出来る。筆頭を除く共同執筆者として会員外の著者を含むことができる。編集委員からの依頼による場合は、この限りでない。
2. 投稿する報文は未発表の原著に限られる。
3. 原稿は A4(21.0 × 29.7cm) サイズの用紙に、コンピューターあるいはタイプライター(手書き)によって作成されたものとする。
4. 原著論文原稿の順序は次の通りとする。  
表題(短縮表題)、著者名、所属機関と住所(E-mail address を含む)、表題(英文)、著者名(英文)、所属機関と住所(英文)、要約(英文)、Key words(7語程度)、要約、本文および謝辞、文献。
5. 図及び表は別に黒色で作成し、別途それぞれの番号およびタイトルを付ける。
6. 原稿は原則として返却しないが、図版および写真等返却を希望する場合は、その旨明記すること。
7. 属名およびそれ以下の学名は、ICZN(1999)あるいはICBN(1988)に基づいて用いる。通常、報文のなかで少なくとも一度は命名者名および命名年を付記する。
8. 属以下の学名はイタリックとし、以下の通りに指定する。  
Homo sapiens Linnaeus, 1758 あるいは *Homo sapiens* Linnaeus, 1758. 人名はロマン体とし、スモールキャピタルを用いない。表題、見出し、著者名はゴチック体とする。図表のサイズ、割り付け等は著者の希望を尊重するが、最終的には編集幹事が決定する。
9. 引用文献は著者名のアルファベット順とし下記の形式で記す。

- Barnard, K. H., 1937. Further notes on South African marine fishes. *Ann. S. Afr. Mus.*, **32**: 41–67, pls 6–8.
- Goldschmidt, T., 1994. *Darwins hofvijver*. 丸武志(訳), 1999. ダーウィンの箱庭ヴィクトリア湖. 草思社.
- 松田定冬, 1917. 海南島の植物. 植物学雑誌, **31**:181–192.
- Caterino, M. S. & Sperling, F. A. H., 1999. *Papilio* phylogeny based on mitochondrial cytochrome oxidase I and II genes. *Molec. Phylogenet. Evol.*, **11**: 122–137.
10. 原著1篇につき図表を含む3印刷頁を超える場合は、超過分の印刷費(¥8,500/頁)を著者の負担とする。カラー図版は¥4,000/頁を著者の負担とする。また、別刷の費用も著者の負担とする。
  11. 図版、その他折り込み地図等は、その印刷費を著者の負担とする。
  12. 原稿の採否、掲載順序は編集委員会が決定する。  
論文の内容、体裁等については編集委員会が訂正するか、あるいは著者に訂正を求めることがある。
  13. 原則として、初校の校正を著者が行い、再校以降は編集幹事が行う。
  14. 投稿原稿(図表を含む)は、最初E-mailに添付して、ワードのファイルにて送付する図は、jpgかPDFにて送付する。5MB以下に分割して送付する。図表の原本およびテキストファイルのCDは必要な場合は、査読が終了し報文が受理された後に送付する。
  15. Abstract(英文)は投稿前に、生物学に関わる native English speaker あるいは科学論文の翻訳に携わる者などの校閲を受ける。

- 投稿はEメール添付でお願いします。
- 投稿後数日以内にメールにて受領の連絡があります。投稿者は必ず確認して下さい。